

こころ豊かな暮らしづくり・まちづくり

広報おおき

No.534
2025
令和7年

9月号



防災特集「いざ」のために「いま」備える 2~3ページ

写真：わんぱく体験隊で線香花火作りに挑戦（13ページに関連記事）



大木町制70周年

台風への備え

台風は、事前に予測することができる災害です。台風が接近してからの作業は、けがなどのリスクが高まり、大変危険です。家の周りの片付けや補強など必要な準備は、台風が接近する前に済ませておきましょう。

また、台風接近時には、ブルーシートや養生テープなどの台風対策に必要なものが品切れになることもあるので、普段から備蓄しておきましょう。

家屋の備え

● 飛来物による窓の破損防止のために、養生テープや段ボールなどを貼る、雨戸やシャッターを閉める、必要に応じて板を打ち付けるなどの対策をしましょう。



● 屋根や外壁の点検、補修を行い、強風で飛ばされそうなものは固定するか、室内に移動させましょう。



● 排水溝や側溝の掃除をして、水はけをよくしておきましょう。



屋内の備え

● ガラスの飛散防止のため、カーテンやブラインドを下ろしておきましょう。



● 停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオ、モバイルバッテリーなどを準備しておきましょう。



また、携帯電話やスマートフォンなどの電子機器は十分に充電しておきましょう。

● 断水に備えて水を確保しておきましょう。



最新の情報を確認

テレビやインターネットで大雨や暴風などの注意報・警報、台風の進路予想や雨雲の動きなど、こまめに気象情報を確認してください。



防災メールの登録をお願いします

気象庁の発表する各種気象注意報・警報や町からの避難情報などがメールで受信できます。町からの重要な情報源になるため、登録をお願いします。



防災メール
登録ページ

「ふくおか防災ナビ・まもるくん」をご活用ください

災害時に役立つ情報をお知らせする福岡県の防災アプリです。気象情報、避難指示、避難所の開設状況などをプッシュ通知でお知らせします。

Google play



App Store



備蓄品・非常時持ち出し品を準備しておきましょう!

災害時には、電気や水道などのライフラインが停止する可能性があります。過去の例から、支援物資が届くまでに発災から3日以上かかるといわれています。

普段から自宅で避難するための備蓄品や、避難するときに持っていく非常時持ち出し品を準備しておきましょう。



福岡県防災ハンドブック
(備蓄編)





「いざ」のために 「いま」備える

☎総務課 ☎0944-32-1035

9月1日は防災の日

1923年9月1日に発生した関東大震災。マグニチュード7.9を記録し、^{みぞう}未曾有の被害をもたらしました。この震災を教訓として、一人ひとりの防災対策の重要性を広く理解してもらうため、9月1日が「防災の日」と制定されました。

近年、地震だけでなく、台風や豪雨などの自然災害が多く発生しています。

「いざ」というときに命や暮らしを守るためには、普段からの備えが大切です。

地震への備え

地震時の行動

揺れを感じたときや、緊急地震速報が届いたときは、丈夫な机の下に隠れたり、物が倒れてこない場所に移動し、頭を守りながら、揺れが収まるまで様子を見ます。

慌てて外に飛び出してはいけません。

屋外にいる場合は、ブロック塀や電柱から離れましょう。



地震直後の行動

余震に注意しながら、近くのドアや窓を開けて、避難通路を確保します。

火を使っている場合、^{やけど}火傷する可能性があるので無理に近寄らず、揺れが収まってから落ちていて火の始末をしましょう。



地震後の行動

国や自治体から発信される正しい情報を収集し、余震に備えます。

避難が必要なときは、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから、屋根瓦の落下やガラスの飛散に注意して移動しましょう。

自宅の安全を確認した後、地域で安否確認の声掛けを行ってください。

沿岸部の近くにいるときは、津波に警戒し、速やかに高台などの安全な場所に避難しましょう。



地震の被害を最小限にするために今からできること

●家具や家電が倒れないように固定する

阪神・淡路大震災などでは、倒れてきた家具の下敷きになって多くの人が亡くなったり、大けがをしました。

「家具は必ず倒れてくるもの」と考えて、家具を固定したり、工夫して配置しておきましょう。



●懐中電灯・スリッパをすぐ使えるようにしておく

停電すると足元が見えにくくなり、転倒する危険性があります。ベッドの横などすぐに取りれる位置に懐中電灯を置いておきましょう。

また、ガラスが飛散する場合に備えて、部屋にはスリッパを用意しておきましょう。



堀DAYMUSIC 2025

10/5 日 9:00~17:30

雨天
決行

会場 石丸山公園: 入場無料

ホーリーステージ MC
KBC アナウンサー
ながおか たいが
長岡大雅



今年も前夜祭開催!
10/4 土 12:30~



TEE



COOL M.B



浦田兄弟



VIC BONGO



卓真 (10FEET)



久米 博之



THE UN-WANTEDS



あじたま (井)



JADE

飲食・キッチンカー・フリーマーケット多数出店!!
全国地域安全運動啓発キャンペーン・福岡県警パトカー展示 (午前中のみ)

堀DAYMUSIC
2025

公式 Instagram



OOKIHOLIDAYMUSIC

出演者

- 大木中学校吹奏楽部 ●県警察音楽隊
- 久米 博之 ●浦田兄弟 ●あじたま (井)
- 卓真 (10FEET) ●JADE ●VIC BONGO
- THE UN-WANTEDS ●COOL M.B ●TEE

お車でお越しの際は、大満小学校グラウンドをご利用ください。
イベント会場までシャトルバスが運行しております。

イベント会場

石丸山公園



西鉄大満駅
より徒歩1分

ご来場の際は
西鉄電車を
ご利用下さい。

九州自動車道
八女インター
より約15分

大木さるこいフェスタ2025

11月9日（日）10時スタート

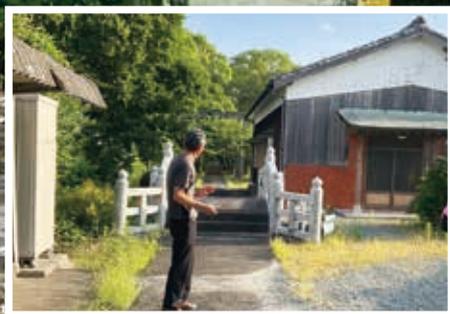
出発・ゴール：大莞小学校

☎地域づくり課 ☎0944-32-1047

7月6日に、地域の皆さんと事前のコース確認を行い、休憩やおもてなしの場所を案内していただきました。

現在、各地域では、どんなおもてなしをするかの話し合いが行われています。

町の新たな魅力発見、楽しみですね。



奥牟田西の高良宮



奥牟田東の琴平神社



奥牟田東の有馬藩主鷹狩場跡



高橋の今松神社



地域のお宝やおもてなしの話し合い（小入）

今年のテーマは
「**おおい** 大莞に楽しむ大木さるこいフェスタ」

今回は
大莞校区上区エリア
（高橋・大藪田中・小入
・奥牟田東・奥牟田西）
を歩きます。



大木町地域おこし協力隊イベント

TOMUSHI の

「世界のカブクワすごいぞ!!」

日時 9月13日(土)～15日(月・祝)
10時～15時

会場 WAKKA
(大木町地域創業・交流支援センター)

入場料 500円 (2歳未満無料)

※予約制ではありません。ただし、満員時は、入場を制限する場合があります。

📍大木町地域おこし協力隊

☎080-8216-1202

地域おこし協力隊
Instagram▶



昨夏、大盛況だったカブクワ展を、さらにバージョンアップ!! 人も入れる巨大かごの中で世界のカブトムシやクワガタと触れ合えるイベントを今年も開催します。

今年は、暑さの厳しい時期を避けて開催。見て、触って、写真を撮って楽しめるイベントです。たくさんのお子さん、ご家族のご来場をお待ちしています!

11/16(日)
開催予定

第11回

大木町
のき さき

軒先

マルシェフェスタ

大木町の軒先より **おいしい楽しい** を込めて **地図** を片手にまちめぐり



軒先マルシェフェスタは、町内各所に設置された販売スポットを自由に楽しく巡って、町を散策しながらすてきな商品と出会い、町の魅力を多くの人に知ってもらおうとスタートしたイベントです。

※写真はイメージです



出展者募集中

作りすぎてしまった野菜や果物、趣味で作っている雑貨など、地域の皆さんにおすそ分けをしてみませんか?

興味のある人は、お気軽にお問い合わせください。

●申込締切 9月19日(金)

📍産業振興課おおきブランド推進室 ☎0944-32-8444

町民体育大会 ボランティア募集

6年ぶりの大木町町民体育大会の開催に向け、当日お手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。体力づくり、健康づくりを通じた地域の絆づくりの大会と一緒に盛り上げましょう。

- 日時 10月12日(日) 8時～12時
(9時開会式)
- 場所 各小学校運動場
- 募集対象 中学生以上のスポーツに興味がある人、ボランティアに興味のある人
- 申込締切 9月20日(土)
申込・☎大木町スポーツ協会
☎0944-32-1288
(総合体育館内)

9月9日は救急の日

☎健康課 ☎0944-32-1280

救急業務や救急医療への理解と認識を深めるため、毎年9月9日を「救急の日」、9月9日を含む1週間を「救急医療週間」と定められています。

●救急医療は適正に利用しましょう

緊急・重症の人が安心して受診できるよう、夜間・休日の救急医療は、本当に必要なときだけ利用し、症状が軽いときは通常の診療時間内に受診しましょう。

●受診を迷ったときは電話相談

急な病気やケガで医療機関の受診に迷ったときに相談できる電話相談窓口があります。

【救急医療電話相談】

急な病気やけがに関する相談に、救急医療機関の経験がある看護師が、医療機関受診の緊急度などのアドバイスを行います。

▶電話番号 #7119または
☎092-471-0099

▶受付時間 24時間365日



【小児救急医療電話相談】

子どもの急な病気、けがに関する相談に、経験豊かな看護師や必要に応じて小児科医がアドバイスします。

▶電話番号 #8000または
☎092-731-4119

▶受付時間

(平日) 19時～翌朝7時

(土曜) 12時～翌朝7時

(日祝) 7時～翌朝7時

【緊急度の自己判定を支援する「全国版救急受診アプリ(Q助)」】

総務省消防庁では、医療機関受診の緊急度を自己判定する際の手助けとなるよう、アプリを公表しています。



Q助QRコード



※いずれも服薬の相談や、こころの病気に関する相談へのアドバイスは行っていません。

※突然の激しい頭痛、息切れ、呼吸困難など、緊急度が高いと思われる場合は、迷わずに119番通報をしてください。

定額減税補足給付金 (不足額給付)のお知らせ

☎税務町民課 ☎0944-32-1067

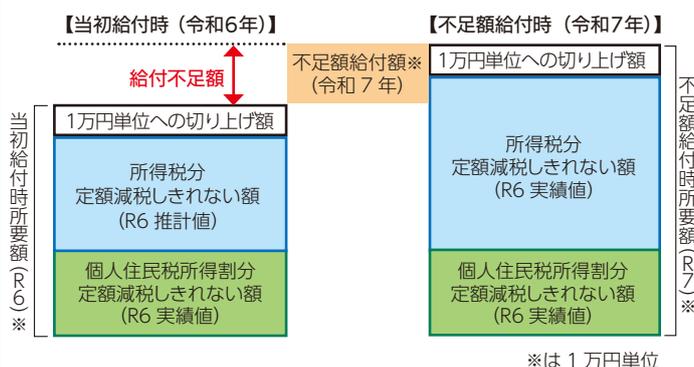
不足額給付とは？

令和6年度に実施した定額減税の「調整給付」の支給額に不足が生じる場合に追加で給付を行うものです。対象者には「支給確認書」または「申請書」をお送りします。
(調整給付…定額減税しきれないと見込まれた人に予めその差額を支給したもの)

不足額給付(Ⅰ)

8月下旬から
順次発送

「令和6年分所得税額」が確定し、「本来給付を受ける額」と「実際に給付を受けた額(調整給付額)」に差額(不足)が生じた人



不足額給付(Ⅱ)

9月上旬
発送

次の要件をすべて満たす人

- ▶ 令和6年分所得税、令和6年度分個人住民税所得割ともに非課税(定額減税前税額が0円)→本人として定額減税対象外である人
- ▶ 税制度上「扶養親族等」の対象外→青色事業専従者・事業専従者(白色)、合計所得額48万円超の人
- ▶ 低所得世帯向け給付対象世帯に該当していない人

不足額給付(Ⅰ)の人には「支給確認書」、不足額給付(Ⅱ)の人には「申請書」をお送りします。

○町が書類を受理してから1か月程度で口座に振り込みます。

○不足額給付金の詳細は、

給付金・定額減税一体措置

検索

内閣官房
HP▶



● 10月31日(金)(当日消印有効)までに記載内容を確認し、必要な添付書類と一緒に返送してください。

注意

定額減税や給付金をかたる不審な電話やメールにご注意ください



定額減税に関して、国や自治体が電話やメールで銀行の口座番号や暗証番号を聞き出したり、ATMを操作するように連絡することはありません。

国や自治体の職員などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、警察署か警察相談専用電話(#9110)に連絡してください。

また、国や自治体の機関を名乗る心当たりのないメールが送られてきた場合は、メールに記載されたURLにアクセスしたり、個人情報を入力したりせず、速やかに削除してください。

9月下旬から調査員がご自宅を訪問します



☎企画財政課 ☎0944-32-1036



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

調査期日 **10.1** 水

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025 検索

総務省統計局・厚労省・自治体

国勢調査とは

5年に一度、国内の人口や世帯の実態を把握する統計調査です。

この調査は、令和7年10月1日時点で日本に住む全ての人と世帯（外国人を含む）を対象として行われます。

調査結果は、住民サービスや防災、地域振興、福祉対策などさまざまな分野で活用され、より良い社会づくりに役立てられます。皆様のご協力をお願いします。

インターネット回答でかんたん便利に

ログイン用QRコードを読み込むと、ログインIDとアクセスキーが自動で入力され、そのままログインできます。

また、調査期間中であれば、お持ちのスマホやタブレットでいつでも、どこでも回答できます。

インターネット回答が難しい場合は、調査票を記入して郵送または調査員に紙の調査票を提出することもできます。紙で提出する場合は必ず鉛筆で記入をお願いします。



調査に関するお問い合わせは「国勢調査コンタクトセンター」をご利用ください。

※下記のお問い合わせ先は9月20日(土)以降利用できます。

●QRコードによるお問い合わせ

チャット形式による自動応答でお答えします。

〈土日・祝日含む 24時間対応〉



●電話によるお問い合わせ

☎0570-02-5901

受付時間：9時～21時まで
〈土日・祝日も利用できます〉



非課税世帯対象

おこめ券を配布します

☎福祉課 ☎0944-32-1060



米をはじめとする食料品などの価格高騰により家計への負担が増している状況を踏まえ、非課税世帯を対象に「全国共通おこめ券(全国米穀販売事業共済共同組合発行)」を配布します。

●対象世帯 令和7年度住民税非課税世帯（令和7年1月1日現在において大木町に住民登録があり、令和7年8月1日まで引き続き登録されている世帯）

※被扶養者のみの世帯を除く

●配布金額 1世帯6,160円（1枚440円×14枚）

●発送時期・方法 9月から順次対象世帯主宛に「ゆうパック」で発送します。

※金券のため対面での受け取りになります。

●利用方法 おこめ券が使用可能な店舗で会計時に提示してください。1枚440円分（税込）の代金の支払いにご利用いただけます。ただし、おつりは出ません。

町内で利用できるお店(6か所)

アスタラビスタ	高橋 518
イオン大木店	蛭池 1200
石田米店	大藪 331
コスモス大木町店	上八院 1735-1
JA 福岡大城	八町牟田 330
田中米穀	福土 784

全国で利用できるお店はこちらから検索▶
(ごはん彩々)

